


# A-16 身近な材料とモータで車を作ろう！

発泡スチロールや竹串など身近な材料を使い、また SONY製ビデオデッキに実際に利用されている DC マイクロモータ（三洋精密(株)製）を用いて、車を作ります。車の作り方と完成図は以下の通りです。


**1. 用意するもの**

- ・発砲スチロール板 (シャーシ・タイヤ)
- ・フリー・モータ台
- ・竹串
- ・ストロー
- ・モータ
- ・輪ゴム
- ・単3乾電池
- ・電池ボックス




がんばって作ってみよう！

**2. 竹串に短く切ったストローを通します。シャーシの四隅に両面テープを貼り、竹串が真っ直ぐになるようにストローを固定します。**

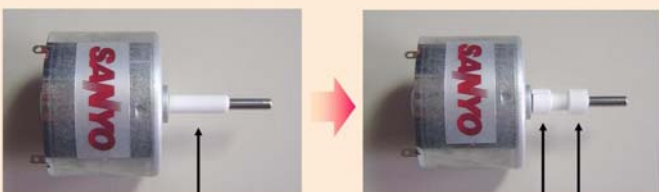


**3. 竹串にフリーとタイヤを通し、余った竹串はニッパーで切ります。**

切るときに竹串が飛ばないように手で押さえます



**4. モータにビニールテープを巻き、溝を作ります。**



モータの軸にテープを巻きます

両端に細いテープを2本巻きます

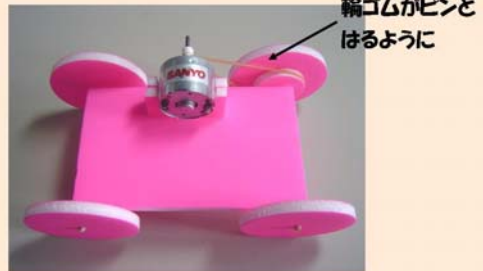
怪我をしないようにね！

5. 車体を表側にして、モータ台にモータを固定したものをシャーシに取り付けます。



さあ、もう少しで完成だ！

6. 輪ゴムをモータの溝とフリーに引っ掛けて、ベルトにします。



7. 電池ボックスをシャーシに付けて、リード線をモータにつなぎます。



8. 電池を入れて、さあ車を走らせよう！



安全な場所で走らせよう!!

この工作教室を通じて、“ものづくり”の楽しさを感じ、電気・電子工学に興味を持

って下さることを期待します。